

八戸ブックセンター

2018 年 5 月号



ギャラリー展

5/3 (木・祝) から 7/8 (日) まで

1冊の本から見えるオランダの世界

～色、デザイン、建築～



いまからちょうど100年前の1918年（大正7年）、オランダのアムステルダムに「ロイドホテル」が建造されました。ロイドホテルは第一次世界大戦、ロシア革命と社会主義国の誕生、飢餓や伝染病の蔓延という激動の時代背景のもと誕生した『アムステルダム派』という建築・デザイン様式を用いています。

そんなロイドホテルを舞台にした1冊の絵本「ようこそロイドホテルへ」を入口に、オランダの歴史と「色・デザイン・建築」の魅力を、作画を担当した作家・牡丹靖佳さんと共に探ります。

5月3日（木・祝）ギャラリー展オープニングイベント！

① 13：00～14：30 トークイベント「チューリップだけじゃないオランダのひみつ」

② 15：00～16：30 ワークショップ「ブックデザイナーになろう！」

それぞれご予約が必要です。八戸ブックセンターウェブサイト、お電話にてお問い合わせください。

もっと楽しむ！岩波書店

学術・自然科学をはじめ、さまざまな本を発行している出版社・岩波書店をとりあげ、各種イベントを開催します。岩波書店の本は、書店によっては店頭に並びにくいものですが、誰もが一度は聞いたことのある「広辞苑」や、子どもの本などを入り口として、魅力に触れます。5月19日は、昨年第157回直木賞を受賞した「月の満ち欠け」の編集者、坂本政謙さん（八戸出身）をお招きしたブックトークイベントもありますよ！

ロゴマークについて

創業者岩波茂雄はミレーの種まきの絵をかりて岩波書店のマークとしました。茂雄は長野県諏訪の篤農家の出身で、「労働は神聖である」との考えを強く持ち、暗耕雨読の田園生活を好み、詩人ワーズワースの「低く暮し、高く思う」を社の精神としたいとの理念から選びました。マークは高村光太郎（詩人・彫刻家）によるメダルをもとにしたエッチング。



岩波書店

1913年に東京・神田神保町に古書店として創業。同年に出版業をはじめており、1914年には夏目漱石の「こころ」も刊行した。

<https://www.iwanami.co.jp/>

5/19(土) 本のまち読書会スペシャル 13:00 ~ / 要予約 / ワンドリンク制

クロストーク：編集者 坂本政謙さんを囲んで

第157回直木賞受賞作「月の満ち欠け」。この作品を世に出した編集者が、岩波書店の編集者坂本政謙さんです。書籍の編集・企画はこれまで200を超え、月刊のPR誌「図書」の前編集長でもあります。

八戸出身でもある坂本政謙さんをこのたびお迎えして、編集という仕事について、作家とのかかわりについて、企画の立て方や進め方についてなど、参加者のみなさまからの質問に、坂本さんからお答えしてもらいます。

坂本政謙（さかもと・まさのり）

1964年、青森県八戸市生まれ。岩波書店編集局副部長、「図書」前編集長。

石油会社勤務を経て90年、岩波書店入社。「君は誤解している」より佐藤正午のエッセイ集、短編集を編む。担当作に「ありのすさび」「小説家の四季」など多数。



『月の満ち欠け』について

平成29年4月に岩波書店から刊行された「月の満ち欠け」。

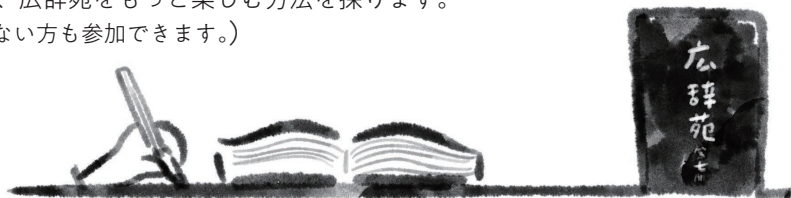
佐藤正午さんの書き下ろし小説としてはほぼ20年ぶりとなる作品で、非現実的な設定だからこそ描きだすことができた物語です。

編集を手がけられた岩波書店の坂本政謙さんは八戸ご出身で、作品に出てくる主人公や登場人物も八戸出身、随所に八戸という言葉が登場する作品です。

5/12(土) 本のまち読書会 14:00 ~ / 要予約 / ワンドリンク制

『広辞苑をつくるひと』を読む

今年1月に10年ぶりに改訂版が発行され、話題となった「広辞苑」。
第七版予約者特典の「広辞苑をつくるひと」(三浦しをん・著)を
テキストに、本文をつくる人、挿絵を描く人、函をつくる人などの
仕事を追うことで、広辞苑をもっと楽しむ方法を探ります。
(広辞苑をお持ちでない方も参加できます。)



5/26(土) 本のまち読書会 14:00 ~ / 要予約 / ワンドリンク制

岩波書店の 子どもの本を読もう

ロングセラーはもちろん、新しいものまで、子どもたち、
そして私たち大人をもひきつけてやまない岩波書店の子
どもの本。

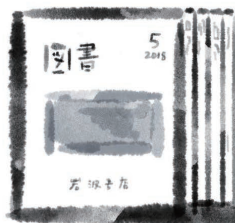
岩波書店児童書編集部手作りの、それぞれの本にどんな
想いを込めて発行したかが語られる「編集部だより」を
てがかりに、岩波書店の子どもの本の魅力を探ります。



5/27(日) 本のまち読書会 14:00 ~ / 要予約 / ワンドリンク制

岩波書店 PR 誌『図書』を読む

岩波書店が発行する PR 誌「図書」。前身となった「岩波書店新刊」
を含め、いまでは 800 号を超えており、日本でいちばん長く発行を
続ける PR 誌です。この「図書」の歴史をたどった本「図書」のメディ
ア史(佐藤卓己・著)を副読本に、本をとりまく環境の変化にも触
れながら、「図書」をあらためて読んでみる読書会です。



「図書」2018 年 5 月号 (5 月 1 日発行予定) を読んで参加するとより楽しめます。

5/6 (日) PICKUP 18:00 ~ / 要予約 / ワンドリンク制

ブック・ドリンクス・番外編 あおり文学クイズ 2018 に挑戦！

八戸ブックセンタースタッフと一緒にドリンク片手に
「あおり文学クイズ」の難問の答え合わせをしましょう！

青森文学クイズとは・・・

青森書店商業組合が4月23日の「サンジョルディの日」にあわせて開催。今年で2年目。組合加盟店で配布しているちらしに書かれたクイズに答えて応募すると抽選で図書カードが当たる。



5/20 (日) 本のまち読書会 14:00 ~ / 要予約 / ワンドリンク制

naniyomu?

書評が載った新聞や、さまざまな出版社が発行しているPR雑誌、そして本の特集をしている雑誌などをめくりながら、次に読みたい本を探す会です。それぞれの新聞や雑誌の特色などをスタッフがご紹介するので、あなたにぴったりの書評メディアがきっと見つかります！

読書の幅を広げたい方におすすめの会です。



5/25 (金) 毎月最終金曜日 18:00 ~ / 予約不要 / ワンドリンク制

ブック・ドリンクス

ドリンクを飲みながら、本について語らう交流会です。
事前申込みいらず、出入り自由なので、
ぜひふらっとお立ち寄りください◎



八戸ブックセンター
HACHINOHE BOOK CENTER

〒031-0033

青森県八戸市六日町16番地2 Garden Terrace 1階

TEL 0178-20-8368

開館時間：10:00 ~ 20:00

休館日：毎週火曜日（祝日の場合はその翌平日）、1/1、および12/29 ~ 12/31

最新情報・イベントのお申し込みは・・・

web

<https://8book.jp>

こちらもチェック！

twitter

@hachibookcenter

facebook

@hachinohebookcenter